

F-Secure (セキュリティオプションサービス) の設定、使い方

■ 準備

ご利用の端末にF-Secureをインストールします。(P.54～55)

● 機能の説明

アンチウイルス (P.56)
端末内をスキャンし、ウイルスが存在しないか確認します。

**ペアレンタル
コントロール** (P.60)
青少年に相応しくないwebページへのアクセスをブロックし、安全なインターネット環境を提供します。^{※2}
他にも、アプリケーションごとに1日に使用できる最大時間を設定できる機能があります。



アンチセフト (P.58)
端末を紛失した場合でも、リモートロック機能を使うことで、第三者が無断で使用できないように本体とデータを保護することができます。

アプリプライバシー (P.57)
インストールされているアプリケーションのプライバシーの問題に関する問題をチェックします。

セーフブラウジング (P.63)
ブラウザ保護機能により、危険性のあるwebサイトにアクセスすることを防止することができます。

コールブロッカー (P.62)
特定の電話番号からの着信を拒否します。(SMSも拒否の対象となります)

※ アイコンの右上に『!』マークが付いている機能は無効となっています。設定をして有効にするとマークが消えます。

※2 この機能は有害コンテンツの判定をセキュリティソフト側で機械的に判断するものです。

このため、稀に意図していないページが表示される、あるいは、比較的問題の無いページが閲覧できない場合があります。